

# 宝篋山山行報告

**【山行日】**2022年1月10日(土) 晴れ  
**【集 合】**野木町役場P AM 7:00  
**【費 用】**マイカー2台 : 700円  
**【メンバー】**CL:鈴木、SL大西、安西、飯口、植竹、  
嶋田、島田、関、津佐、廣瀬、福田  
**【コースタイム】**野木町役場P7:00＝小田休憩所  
P7:55/8:15～尖浅間山 9:30～宝篋山 10:10/10:20  
～  
下社展望所 10:50/11:20～要害展望所 12:20/12:30  
～小田休憩所 12:40/12:50＝JA サンフレッシュ  
13:05/13:25＝野木町役場P14:30



宝篋山を月例山行で計画するのは久しぶりのことである。野木町役場を7時に出発し、登山口がある小田休憩所へ向かった。駐車場に着くと奥の駐車場は満車で、手前の駐車場の日陰の場所が空いていて車を止められた。6日の雪で日陰の場所は凍結しており、駐車を避けたようである。



出発の準備をして休憩舎でトイレを済ませ、ストレッチを行ってから出発する。奥の駐車場手前を右に進み、田圃の間の道を行くと直ぐに分岐になり標識に従って右の常願寺コースを進む。のどかな田園風景を楽しみながら歩くと林の中に入り、右側の常願寺川に沿って登るようになる。すぐに沢の小道の分岐があるが、濡れているので沢の小道に入らず直進する。くずしろの滝の先で純平歩道分岐になるが、右に尖浅間山に向かって登って行く。道は段々傾斜がきつくなるが、

自然林の登山道はとても気持ちが良い。九十九折れの急坂を登り、傾斜が緩くなると尖浅間山山頂に着く。山頂には大きな岩があり、ベンチやイスが置かれて休憩にはとても良い場所である。小休止してキーウイフルーツや菓子を食べ、疲れた足を休める。ここからゆるやかに下ってから登り返すと野鳥の森、さらに山桜の森と続き整備された道を緩やかに登って行く。途中でトイレに行きたい人は先行し、速足でバイオトイレがある広場に向かう。今回は3つあるバイオトイレが全て使用可で、皆さんゆっくりトイレを使うことが出来た。ここから少し登ると舗装道に出て、アンテナ棟の脇を進むと宝篋山山頂に着く。山頂からの眺望は素晴らしく、北に筑波山が聳え東には霞ヶ浦から太平洋、南には関東平野から都心のビル群やスカイツリーが見



渡せる。又、山名の由来となった大きな宝篋印塔立ち、ベンチやテーブルが数多く整備されている。風が少し寒いので一段下りたベンチに陣取り、リンゴや菓子を食べおやつタイム。皆さんから沢山



のおやつが出され、美味しい笑顔が弾けていた。記念写真を撮ったら下山開始し、西に小田城コースを下って行く。下りは6日の残雪を心配したが、登山道に雪はほとんど無く安心して下れる。途中で山口コースへの道を右に分け、少し下ると祠がある下浅間に着く。下浅間の南下に休憩所があり、ベンチとテーブル、丸太のイスがあり少し早いランチタイムにする。広い休憩所は我々だけの貸切で、皆さん好きなベンチやイスに離れて座れる。お湯を沸かしてスープやカップ麺を

作り、出汁巻き卵やキンピラ、沢庵等が並び美味しくいただいた。お茶を飲んだら後片付けをして、小田休憩所を目指して下山開始する。途中、要害展望所で休憩し、展望を楽しみながら残ったおやつをいただいた。ここから採石場跡の崖の上を進み、大師堂を過ぎるとコンクリートの道を下り小田休憩所に着く。靴を履き替えたら休憩所でトイレを済ませ、車に分乗してJAサンフレッシュに向かう。小田十字路から10分程で着き、新鮮野菜のお買い物タイム。本日のおすすめはサツマイモで、紅はるかが超お買い得。中くらいの紅はるかが5本入って250円と、スーパーで購入するよりかなり安い。我輩は2袋購入し家に帰って焼き芋にしたが、とても甘くて美味しく直ぐに食べきってしまった。皆さんそれぞれ好きな野菜をゲットし、袋をぶら下げて車に戻って来た。陽だまりハイクと新鮮野菜の買い物を楽しみ、皆さん大満足の1日となったようだ。

